

2023 年度 個人研究実績・成果報告書

2024 年 4 月 16 日

所属	人間社会学部	職名	教授	氏 名	朝比奈 剛
研究課題	グローバル化における社会的課題 ～アメリカン・グローバリズム、アメリカン・デモクラシーを問う～				
研究キーワード	貧困、格差、SDGs、ア メリカン・デモクラシー、 アメリカン・グローバリズ ム	当年度計画に対す る達成度	3.概ね順調に研究が進展し、一定の成果を 達成したが、一部に遅れ等が発生した		
関連する SDGs項目	1. 貧困をなくそう	10. 人や国の不平等をな くそう	12. つくる責任 つかう 責任	該当なし	
1. 研究成果の概要 上記の研究テーマに関する最近の先行研究を調べ、集め、研究を進めている。こうした研究成果を研究会の中でブラッシュアップし、共著としてまとめる予定であったが、諸般の事情で、当初メンバーでの研究会が継続できずに、現在、異なる研究会グループで研究を行っている。 先行研究に関する研究成果については、関連する科目の授業内容に反映させたり、学部学科改組による（新）人間社会学部のメンバーによる研究会でも報告を行った。 2. 著書・論文・学会発表等 （できるだけご記入ください。査読の有無及び海外研究機関等の研究者との国際共著論文がある場合は必ず記載） 【論文（査読あり）】 ナシ 【著書・論文（査読なし）】 ナシ 【学会発表等】 ナシ 3. 主な経費 研究活動のために、文具やP C用品などを購入したが、大きな支出は無し 4. その他の特筆すべき事項（表彰、研究資金の受入状況等） （本文は <u>2 ページ以内</u> にまとめること）					